



校訓「進歩(文)」「健康(武)」「協力(道)」

由利中生の学びを 山形県大石田小・中学校視察



3年生の理科



2年生の社会



1年生の英語

6月8日(木)、山形県大石田町の小・中学校の先生方が本校を視察に訪れました。大石田南小学校の〇〇校長先生を団長に教育委員会の〇〇指導主事はじめ、大石田小・大石田南小・大石田北小・大石田中の4名の先生方、合計6名の皆さんがご来校されました。

大石田町は山形県の北東にある人口約8千人の町で、「教育の町」としても有名な所で、現在「コミュニティスクールを基盤とした学びが好きになる小中一貫教育」に取り組まれているそうです。また、小学校における英語の教科化も、喫緊の課題であるというお話でした。

授業参観では、3年生の理科、2年生の社会、1年生の英語を提示しました。3年生はグループ毎に課題について話し合い、その結果をホワイトボードに上手にまとめていました。2年生は各雨温図から気候の特色をとらえ、それを日本地図上で確認しながら日本の気候区についてまとめていました。1年生はペアになって”What do you usually do on Sundays?”を使って問答し合う活動でしたが、みんな元気よく積極的に取り組んでいました。

授業参観後、6名の先生方から質問や感想が出されましたが、「生徒の反応が早く、そして教師の意図をきちんと捉えていたのが素晴らしかった。」「先生方の板書が構造化されていて、学校全体で統一されたものがあるのか。」「教師の指示が的確で、子どもたちもきちんとそれに答えていた。」「家庭学習にきちんと取り組める子どもを育てるためには何か秘訣があるのか。」など、沢山のお褒めの言葉を頂きました。

また、帰りがけに校舎に漂う給食のにおいに、「自校炊飯で、いつも温かい給食が食べられて本当に羨ましいです。」という感想もありました。

他校の先生の感想に触れ、改めて本校の生徒や教育環境の素晴らしさを再確認した学校訪問でした。

前期中間テスト 初めての定期テストは・



中学校最初の定期テストは？

6月9日（金）、「平成29年度前期中間テスト」が行われました。1年生にとっては中学校入学後初めての定期テストとなります。小学校のテストとは難易度だけでなく、量も比べものにならない位多いので、予想以上に難しかったと思う人も多かったのではないのでしょうか？
多くの方が「テスト＝評価」と捉える傾向にあると思いますが、そもそも定期テストは何のために行われるのでしょうか。テストを行うことで「中学校で学んだ学習内容がきちんと理解できているかを確認する」ことができます。つまり、子どもたちに知識の定着や活用がなされているかを調べます。その結果のひとつが「評価」です。

しかし、「評価」は教師自身の教え方に対する「評価」でもあります。何故この学習内容が定着しなかったのか、自らの指導の在り方を振り返り、授業改善に生かす機会でもあります。

また、テストに出題される学習内容は子どもが将来に身に付ける専門知識の基礎となるものです。「何でこんな事勉強するんだろう。」とと思っている子どもも結構いるかもしれません。しかし、中学校時代学習したことで得意分野ができたり、興味をもったりすることで、将来進むべき方向性や、例えば文系か、理系かという適性など、「子どもの将来の可能性を広げること」にもつながるのです。

1年生のにとっては、「中学校のテストは順位が付く」ということもあり、テストの前からプレッシャーのようなものを感じているかもしれません。大丈夫です。テストはお医者さんの「定期健康診断」のようなものです。自分の弱いところを知り、よくなるための方法を見つけて、それを実践すればよいのです。そのために「先生」がいるのです。

単に点数や順位に「一喜一憂」するのではなく、「テストが終わった後から、本当の学びが始まるのだ。」という気持ちをもって頑張ってもらいたいです。

平成29年度青少年育成由利本荘市民会議由利支部総会

6月8日（木）の午後6時から、善隣館で上記の会がありました。総会に先立ち、由利本荘警察署生活安全課の〇〇〇〇〇さんから最近の非行についてお話がありました。

平成23年度464人、平成28年度157人、これは少年非行の検挙人数ですが、この数値から秋田県全体で非行件数は大きく減少しているそうです。しかし、最近ではLineやSNSなどを使った非行が多いため、「非行は外に出ないで、家の中で起きている」ことから、単に数字だけでは表せないそうです。

携帯電話やスマホ、通信機能のあるゲーム機も含めて、「フィルタリング」をすることや、さらに「アプリ」を入れるかどうかについても、親がしっかりと責任をもって対応することが大切だということでした。

また、「声かけ事案」では、地域の方がその子どもを知っていて「悪意」も無く、ただ親切心で声をかけたのに、子どもが大人を知らないうちに通報されるケースが多いそうです。地域社会の結び付きの弱さに起因するのかもしれませんが、由利地区に関しては地域のつながりが強いのでそんなことはないと思います。これからも地域全体での見守りをよろしくお願いします。